

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	卒業研究 (Graduation Thesis)		
ナンバリングコード	J41701	大分類 / 難易度 科目分野	機械電気工学科 専門科目 / 総合レベル 研究キャリア
単位数	6	配当学年 / 開講期	4年 / 通年
必修・選択区分	必修 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	J170406	クラス名	穂刈研究室
担当教員名	穂刈 一樹		
履修上の注意、履修条件	<ul style="list-style-type: none"> ・研究活動に積極的に取り組むこと。 ・定期的な進捗状況の報告を行うこと。 		
教科書	特になし。		
参考文献及び指定図書	研究テーマに関連する論文を紹介する。		
関連科目	材料力学1, 材料力学2, CAD/CAE, 研究ゼミナール		

○基本情報							
授業の目的	研究活動を通して、社会の問題を解決するための考え方や実行能力を獲得することを目的とする。また、機械電気工学科の4つのディプロマ・ポリシーにある「常に自発的に学び続ける意欲」、「情報技術を駆使して工学的諸課題に対する技術的な判断と対応」、「チームにおけるリーダーシップ」、「社会・地域の発展に寄与できる技術力・創造力」を身に着けることを目標とする。						
授業の概要	指導教員と研究の方針を相談し調整しながら、研究目的を達成するために研究活動に取り組む。また、以下の内容に取り組む。 <ul style="list-style-type: none"> ・週1回研究の進捗状況について発表し、今後の進め方を議論する。 ・研究発表(中間発表, 卒業研究発表, 学会発表) ・卒業論文の執筆 						
授業の運営方法	<table border="1"> <tr> <td>(1) 授業の形式</td> <td>「実験実習形式」</td> </tr> <tr> <td>(2) 複数担当の場合の方式</td> <td>「該当しない」</td> </tr> <tr> <td>(3) アクティブ・ラーニング</td> <td>「PBL(課題解決型学習)」</td> </tr> </table>	(1) 授業の形式	「実験実習形式」	(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」	(3) アクティブ・ラーニング	「PBL(課題解決型学習)」
(1) 授業の形式	「実験実習形式」						
(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」						
(3) アクティブ・ラーニング	「PBL(課題解決型学習)」						
地域志向科目	該当しない						
実務経験のある教員による授業科目	該当しない。						

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間試験)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	積極的に研究活動を実施し、研究の進捗状況について説明することができる。			10点
【知識・理解】	研究の過程で用いる計測手法や解析手法の原理を説明することができる。		10点	10点
【技能・表現・コミュニケーション】	研究目的を達成するための問題解決能力を持ち、指導教員や共同研究者と積極的に議論することができる。		10点	20点
【思考・判断・創造】	研究における倫理を身につけ、社会の問題を解決するための方法を創造することができる。		20点	20点

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)
日々の研究活動状況(進捗状況)、研究発表の内容(中間発表, 卒業研究発表)、卒業論文の内容を総合的に評価する。 進捗状況のフィードバックは週1回開催するゼミにて行う。また、研究発表や卒業論文についても、発表後や論文提出後に内容を確認しフィードバックを行う。 課題のフィードバックは、次回以降の授業中に行います。

○その他
週1回開催するゼミには必ず出席すること。就職活動等で欠席する場合は事前に指導教員に連絡すること。

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名 担当教員	卒業研究 (Graduation Thesis) 穂刈 一樹	授業コード	J170406
学修内容				
1. ガイダンス 研究室のルールや研究の進め方について説明する。				
予習	研究テーマについて調査する。			約2時間
復習	研究テーマについて調査する。			約2時間
2. 研究活動および進捗報告 各自の研究テーマについて研究を進める。 週1回のゼミにおいて、研究の進捗状況を発表する。				
予習	研究を進め、進捗状況の発表の準備をする。			約2時間
復習	進捗状況の発表で議論したことを基に、研究を進める。			約2時間
3. 研究活動および進捗報告 各自の研究テーマについて研究を進める。 週1回のゼミにおいて、研究の進捗状況を発表する。				
予習	研究を進め、進捗状況の発表の準備をする。			約2時間
復習	進捗状況の発表で議論したことを基に、研究を進める。			約2時間
4. 研究活動および進捗報告 各自の研究テーマについて研究を進める。 週1回のゼミにおいて、研究の進捗状況を発表する。				
予習	研究を進め、進捗状況の発表の準備をする。			約2時間
復習	進捗状況の発表で議論したことを基に、研究を進める。			約2時間
5. 研究活動および進捗報告 各自の研究テーマについて研究を進める。 週1回のゼミにおいて、研究の進捗状況を発表する。				
予習	研究を進め、進捗状況を発表の準備をする。			約2時間
復習	進捗状況の発表で議論したことを基に、研究を進める。			約2時間
6. 研究活動および進捗報告 各自の研究テーマについて研究を進める。 週1回のゼミにおいて、研究の進捗状況を発表する。				
予習	研究を進め、進捗状況の発表の準備をする。			約2時間
復習	進捗状況の発表で議論したことを基に、研究を進める。			約2時間
7. 研究活動および進捗報告 各自の研究テーマについて研究を進める。 週1回のゼミにおいて、研究の進捗状況を発表する。				
予習	研究を進め、進捗状況の発表の準備をする。			約2時間
復習	進捗状況の発表で議論したことを基に、研究を進める。			約2時間
8. 研究活動および進捗報告 各自の研究テーマについて研究を進める。 週1回のゼミにおいて、研究の進捗状況を発表する。				
予習	研究を進め、進捗状況の発表の準備をする。			約2時間
復習	進捗状況の発表で議論したことを基に、研究を進める。			約2時間

○授業計画	科目名 担当教員	卒業研究 (Graduation Thesis) 穂刈 一樹	授業コード	J170406
学修内容				
9. 研究活動および進捗報告 各自の研究テーマについて研究を進める。 週1回のゼミにおいて、研究の進捗状況を発表する。				
予習	研究を進め、進捗状況の発表の準備をする。			約2時間
復習	進捗状況の発表で議論したことを基に、研究を進める。			約2時間
10. 研究活動および進捗報告 各自の研究テーマについて研究を進める。 週1回のゼミにおいて、研究の進捗状況を発表する。				
予習	研究を進め、進捗状況の発表の準備をする。			約2時間
復習	進捗状況の発表で議論したことを基に、研究を進める。			約2時間
11. 研究活動および進捗報告 各自の研究テーマについて研究を進める。 週1回のゼミにおいて、研究の進捗状況を発表する。				
予習	研究を進め、進捗状況の発表の準備をする。			約2時間
復習	進捗状況の発表で議論したことを基に、研究を進める。			約2時間
12. 研究活動および進捗報告 各自の研究テーマについて研究を進める。 週1回のゼミにおいて、研究の進捗状況を発表する。				
予習	研究を進め、進捗状況の発表の準備をする。			約2時間
復習	進捗状況の発表で議論したことを基に、研究を進める。			約2時間
13. 研究活動および進捗報告 各自の研究テーマについて研究を進める。 週1回のゼミにおいて、研究の進捗状況を発表する。				
予習	研究を進め、進捗状況の発表の準備をする。			約2時間
復習	進捗状況の発表で議論したことを基に、研究を進める。			約2時間
14. 研究活動および進捗報告 各自の研究テーマについて研究を進める。 週1回のゼミにおいて、研究の進捗状況を発表する。				
予習	研究を進め、進捗状況の発表の準備をする。			約2時間
復習	進捗状況の発表で議論したことを基に、研究を進める。			約2時間
15. 研究活動および進捗報告 各自の研究テーマについて研究を進める。 週1回のゼミにおいて、研究の進捗状況を発表する。				
予習	研究を進め、進捗状況の発表の準備をする。			約2時間
復習	進捗状況の発表で議論したことを基に、研究を進める。			約2時間
16. 最終報告会 研究の成果を発表する。				
予習	発表資料を作成する。			約2時間
復習	研究資料を整理する。			約2時間